



西施像前で今年も優雅な舞いを奉納

中国四大美人「西施」にちなみ ～第27回西施まつり～

7月31日、にかほ市日中友好協会（三浦彬会長）主催の第27回西施まつりが開催されました。

初めに、蚶満寺で関係者や秋田県立大学の中国人留学生などを前に、今年の「西施むすめ」に選ばれた仁賀保高校1年生の池田奏子さんと佐藤天音さんによる献花と優雅な西施の舞が披露されました。

その後、会場を象潟公民館に移し、由利高校民謡部による演芸、詩吟、舞踊などの催し物を楽しみました。

松尾芭蕉に「象潟や雨に西施がねぶの花」と詠われた中国の美女「西施」との縁により実施されています。



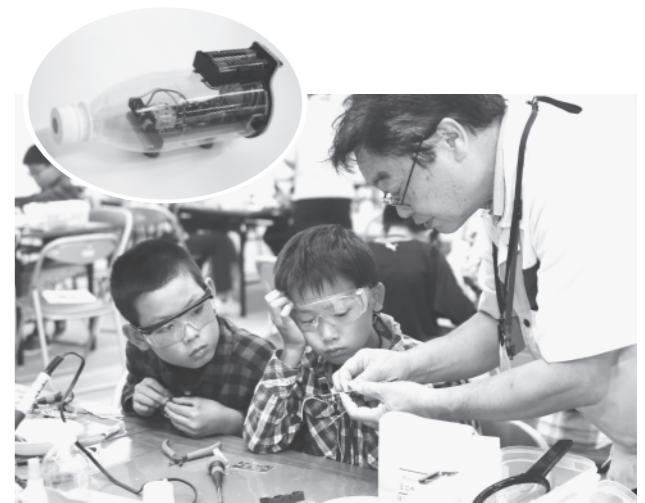
観察の後はみんなでリリース（上段）

夏休み恒例の実験観察教室 ～科学ウォッキング2016「川の生き物」～

7月29日、市内の小学生を対象とした科学ウォッキング2016「川の生き物」が奈曾川河川公園を会場に開催され、参加した児童43人は地元の川にはどんな生き物がいるのかを実際に川に入り観察しました。

講師に、生物に詳しい河本正徳氏（由利本荘市）を招き、観察の方法や採取した川の生き物の詳細について解説していただきました。

参加した象潟小6年畠山颯君は「今まで見たことがない川の生き物を見つけることが出来てうれしかった」と参加の感想を語ってくれました。



う～ん…ちょっと難しいよ。先生、教えて！

池田修三氏の作品に魅了され

～地域おこし協力隊へ委嘱状交付～

8月1日、河田桃琴さん（大阪市北区出身）に、地域おこし協力隊の委嘱状が交付されました。

地域おこし協力隊とは、地域外の人材から地域協力活動に取り組んでもらうことで、地域力の維持・強化を図ることを目的とした制度です。

市では、池田修三氏の作品を活用した地域活性化を進めており、河田さんは大阪で修三作品に出会い、作品展などを通じて、作品とにかほ市の自然に魅力を感じ応募を決意されたそうです。今後、作品展の開催や修三作品の調査・研究などに取り組む予定です。



作品への思い入れと、今後の抱負を述べる河田さん

ペットボトルでラジオ！？

～エレクトロニクス体験教室～

7月29日、TDK（株）にかほ工場南サイトでエレクトロニクス体験教室が開催されました。

この教室は市内外から子どもたちを募集し、夏休みの体験教室として科学の不思議を学んでもらおうと、TDK（株）・技術系OBの皆さんのが指導しています。今回は、身近にあるペットボトルでラジオを作って電波の不思議を体験するとあってか！？、いざ製作に取り掛かると子どもたちはみんな悪戦苦闘。参加した院内小5年川本虎太朗君は、「音が出るか不安だったけど、完成できてうれしかった」と心情を語ってくれました。

和の伝統と魂、ここに集う！

～第27回日本海に響け！太鼓の祭典。～

7月30日、潮風公園野外ステージで「第27回日本海に響け！太鼓の祭典。」が開催されました。

第30回秋田県太鼓フェスティバルと同時開催となつた今回は例年より多い、市内から6団体、市外から7団体の全13団体が出演しました。午後3時、まだまだ日差しが強く照りつけるなか、始まりを告げる太鼓が打ち鳴らされると会場は更なる熱気に包まれました。

日本の和を今に伝える本祭典も27回目となり、伝統を継ぐ熱い魂も回を重ねるとともに大人から子どもへ、次代を担う若い世代にも着実に引き継がれていました。

第6回秋田県ペタンク選手権大会

● 中学校小編成の部	● 中学校大編成の部
● 高等学校の部	● 高等学校の部
● 仁賀保中学校	● 金浦中学校
● 仁賀保高等学校	● 金浦高等学校

【優勝】ペタンク愛好会 あやめチーム
(佐藤千代子、有田栄子、佐々木さち子)
※第31回日本ペタンク選手権大会秋田県代表

【第2位】齊藤 正志 (下荒屋)
(マスターの部) 秋田県代表

【第3位】ペタンク愛好会 あじさいチーム
(田中禎子、難波艶、村上和子)

象潟中学校吹奏楽部



大人に負けない、息のあった演奏を披露